

博物館のあり方に関する基本的な考え方概念図

別添図

県民

自己実現
社会参画・貢献
次代・地域の担い手

地域づくり・地域文化の創造

学校・地域

大学・研究機関

- ・来館（展示の見学・相談）
- ・博物館行事への参加
- ・博物館活動への参画
- ・サポートスタッフ活動
- ・運営方針の決定や評価への参画
- ・「県民学芸員」としての協力
- ・資料の公開（展示・閲覧）
- ・生涯学習支援（各種博物館教室・講座の実施）
- ・未来を担う子どもの育成
- ・各種データベースの公開

県立博物館

<博物館の理念と目的>

県民の活動の場
となる新たな文化振興の拠点へ

人間力の視点から
・生涯学習の拠点
・次代の担い手の育成
・県民参画による博物館活動と文化振興に携わる人材の育成

地域力の視点から
・地域文化の継承
・地域づくり、地域課題解決、地域文化の創造
・地域アイデンティティの明確化・発信の場

市町や民間博物館とともに
高める創造力の視点から
・ネットワークの中核的施設
・県立でなければできないことの明確化

<博物館の機能>

博物館の基本的な機能（タテ糸の機能）

地域・人との交流機能 (ヨコ糸の機能)	①学習支援機能	①収集・収蔵機能 ・堅固な収蔵環境確保 ・県内博物館との資料収集・収蔵ネットワークの構築	②調査・研究機能 ・三重県の自然歴史文化の調査研究 ・地域の課題解決・振興に資するシンクタンク機能	③展示・情報発信機能 ・従来型の固定常設展示の見直し ・県内博物館等と連携して「三重県」を内外に発信	④閲覧・レファレンス機能 ・公文書館の持つ資料閲覧・レファレンス機能の一体化 ・資料活用の幅の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な生涯学習機会の提供 ・学校教育との連携 ・県民とともに作る博物館 ・県民とともに成長する博物館 ・全県をフィールドとする活動の展開 ・県民等との協働による活動の展開 ・三重の自然・文化の担い手育成 ・県内博物館の人材育成・技術支援
	②県民参画機能					
	③地域活動機能					
	④人材育成支援機能					

<基本的な性格>

- 三重県の自然と歴史・文化を総合的に捉える「総合博物館」
- 「みえの博物館」ネットワークの中核としての博物館
- 各機能が有機的に連動した博物館
- 博物館資料を幅広く活用する博物館
- 誰もが自由に利用・参画し、楽しみながら学べる博物館

<博物館施設の整備・管理運営の考え方>

県内の博物館等
連携
・人材育成・技術支援
・共同調査・研究
・資料収集・収蔵方針
・資料収集ネットワーク
・企画展、展示会やフィールドワークの共同開催

他の文化振興拠点
連携
・公文書館機能の一体的整備
・図書館、生涯学習センター、文化会館等との連携

連携
・遠足・社会見学
・出前授業
・市町や団体、県民などとの協働による地域活動（地域資料の収集、調査、館外展示）

連携
・共同研究
・客員研究員・協力研究員の調査・研究への参画

<新博物館整備の意義>

- 《みえを知り、みえを学び、みえを伝える》
多様な地域性を背景とした三重県のアイデンティティ(独自性・個性)を明確するための拠点
- 《県民とともにみえの文化力を高める》
県民の参画によりみえの文化力を高め、次代を担う子どもたちが未来を創造できる拠点
- 《三重県の豊かな自然および歴史・文化資産を守る》
危機に直面する三重県の自然と歴史・文化資産を保護・保存し、100年、200年先に継承する拠点

- 《立地環境、施設構成、敷地・規模》
公共交通・幹線道路でアクセスしやすく、他機関との連携もしやすい県央部に立地し、県民参画型を基本に据えた博物館の目的や機能が十分に発揮できる施設構成と敷地・規模
- 《組織・運営形態》
博物館活動を総合的にマネジメントできる体制と評価システムの導入、さまざまな運営形態の検討

文化と知的探求の拠点づくり

三重の自然・歴史文化に研究推進

みえの博物館

県内の博物館等

他の文化振興拠点

学校・地域

大学・研究機関

県立博物館

<博物館の理念と目的>

県民の活動の場
となる新たな文化振興の拠点へ

人間力の視点から
・生涯学習の拠点
・次代の担い手の育成
・県民参画による博物館活動と文化振興に携わる人材の育成

地域力の視点から
・地域文化の継承
・地域づくり、地域課題解決、地域文化の創造
・地域アイデンティティの明確化・発信の場

市町や民間博物館とともに
高める創造力の視点から
・ネットワークの中核的施設
・県立でなければできないことの明確化

<博物館の機能>

博物館の基本的な機能（タテ糸の機能）

地域・人との交流機能 (ヨコ糸の機能)	①学習支援機能	①収集・収蔵機能 ・堅固な収蔵環境確保 ・県内博物館との資料収集・収蔵ネットワークの構築	②調査・研究機能 ・三重県の自然歴史文化の調査研究 ・地域の課題解決・振興に資するシンクタンク機能	③展示・情報発信機能 ・従来型の固定常設展示の見直し ・県内博物館等と連携して「三重県」を内外に発信	④閲覧・レファレンス機能 ・公文書館の持つ資料閲覧・レファレンス機能の一体化 ・資料活用の幅の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な生涯学習機会の提供 ・学校教育との連携 ・県民とともに作る博物館 ・県民とともに成長する博物館 ・全県をフィールドとする活動の展開 ・県民等との協働による活動の展開 ・三重の自然・文化の担い手育成 ・県内博物館の人材育成・技術支援
	②県民参画機能					
	③地域活動機能					
	④人材育成支援機能					

<基本的な性格>

- 三重県の自然と歴史・文化を総合的に捉える「総合博物館」
- 「みえの博物館」ネットワークの中核としての博物館
- 各機能が有機的に連動した博物館
- 博物館資料を幅広く活用する博物館
- 誰もが自由に利用・参画し、楽しみながら学べる博物館

<博物館施設の整備・管理運営の考え方>

<新博物館整備の意義>

- 《みえを知り、みえを学び、みえを伝える》
多様な地域性を背景とした三重県のアイデンティティ(独自性・個性)を明確するための拠点
- 《県民とともにみえの文化力を高める》
県民の参画によりみえの文化力を高め、次代を担う子どもたちが未来を創造できる拠点
- 《三重県の豊かな自然および歴史・文化資産を守る》
危機に直面する三重県の自然と歴史・文化資産を保護・保存し、100年、200年先に継承する拠点

- 《立地環境、施設構成、敷地・規模》
公共交通・幹線道路でアクセスしやすく、他機関との連携もしやすい県央部に立地し、県民参画型を基本に据えた博物館の目的や機能が十分に発揮できる施設構成と敷地・規模
- 《組織・運営形態》
博物館活動を総合的にマネジメントできる体制と評価システムの導入、さまざまな運営形態の検討

文化と知的探求の拠点づくり

三重の自然・歴史文化に研究推進

みえの博物館

県内の博物館等

他の文化振興拠点

学校・地域

大学・研究機関

県立博物館

<博物館の理念と目的>

県民の活動の場
となる新たな文化振興の拠点へ

人間力の視点から
・生涯学習の拠点
・次代の担い手の育成
・県民参画による博物館活動と文化振興に携わる人材の育成

地域力の視点から
・地域文化の継承
・地域づくり、地域課題解決、地域文化の創造
・地域アイデンティティの明確化・発信の場

市町や民間博物館とともに
高める創造力の視点から
・ネットワークの中核的施設
・県立でなければできないことの明確化

<博物館の機能>

博物館の基本的な機能（タテ糸の機能）

地域・人との交流機能 (ヨコ糸の機能)	①学習支援機能	①収集・収蔵機能 ・堅固な収蔵環境確保 ・県内博物館との資料収集・収蔵ネットワークの構築	②調査・研究機能 ・三重県の自然歴史文化の調査研究 ・地域の課題解決・振興に資するシンクタンク機能	③展示・情報発信機能 ・従来型の固定常設展示の見直し ・県内博物館等と連携して「三重県」を内外に発信	④閲覧・レファレンス機能 ・公文書館の持つ資料閲覧・レファレンス機能の一体化 ・資料活用の幅の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な生涯学習機会の提供 ・学校教育との連携 ・県民とともに作る博物館 ・県民とともに成長する博物館 ・全県をフィールドとする活動の展開 ・県民等との協働による活動の展開 ・三重の自然・文化の担い手育成 ・県内博物館の人材育成・技術支援
	②県民参画機能					
	③地域活動機能					
	④人材育成支援機能					

<基本的な性格>

- 三重県の自然と歴史・文化を総合的に捉える「総合博物館」
- 「みえの博物館」ネットワークの中核としての博物館
- 各機能が有機的に連動した博物館
- 博物館資料を幅広く活用する博物館
- 誰もが自由に利用・参画し、楽しみながら学べる博物館

<博物館施設の整備・管理運営の考え方>

<新博物館整備の意義>

- 《みえを知り、みえを学び、みえを伝える》
多様な地域性を背景とした三重県のアイデンティティ(独自性・個性)を明確するための拠点
- 《県民とともにみえの文化力を高める》
県民の参画によりみえの文化力を高め、次代を担う子どもたちが未来を創造できる拠点
- 《三重県の豊かな自然および歴史・文化資産を守る》
危機に直面する三重県の自然と歴史・文化資産を保護・保存し、100年、200年先に継承する拠点

- 《立地環境、施設構成、敷地・規模》
公共交通・幹線道路でアクセスしやすく、他機関との連携もしやすい県央部に立地し、県民参画型を基本に据えた博物館の目的や機能が十分に発揮できる施設構成と敷地・規模
- 《組織・運営形態》
博物館活動を総合的にマネジメントできる体制と評価システムの導入、さまざまな運営形態の検討